

2015年 診療科業績

県立中央病院

腎臓内科

維持透析患者（2015年末）	
血液透析	134
腹膜透析	なし

維持血液透析新規導入	35
------------	----

急性血液浄化	36
--------	----

腎生検	16
-----	----

3) 剖検数	5
--------	---

上記以外の病理検体	
喀痰	24
胸水	80

4) EGFR変異	64
-----------	----

気管支鏡の検体	58
胸水	5
その他	1

ALK転座	26
-------	----

5) 外来化学療法	
-----------	--

レジメ施行総数	639
実人数	109

呼吸器内科

1) 入院患者	1069
---------	------

肺癌（実数）	384
--------	-----

肺炎	201
----	-----

気管支喘息	21
-------	----

間質性肺炎	69
-------	----

急性呼吸不全	9
--------	---

慢性呼吸不全	17
--------	----

慢性閉塞性肺疾患	14
----------	----

胸膜炎、膿胸	11
--------	----

胸膜中皮腫	4
-------	---

その他	339
-----	-----

その他の内訳	
--------	--

睡眠時無呼吸	39
--------	----

心不全	21
-----	----

転移性肺腫瘍	6
--------	---

抗酸菌症（含、結核）	15
------------	----

原発不明癌	15
-------	----

転移性腫瘍（肺以外）	15
------------	----

縦隔腫瘍	0
------	---

腹膜中皮腫	0
-------	---

喀血、肺出血	3
--------	---

敗血症	12
-----	----

その他	213
-----	-----

2) 気管支内視鏡件数	237
-------------	-----

病理検体数	220
-------	-----

超音波内視鏡	78
--------	----

EBUS-GS	53
---------	----

EBUS-TBNA	25
-----------	----

TBLB	16
------	----

BAL	65
-----	----

血液内科

1、造血器腫瘍	125
---------	-----

急性骨髄性白血病	15
----------	----

急性リンパ性白血病	2
-----------	---

骨髄異形成症候群	15
----------	----

慢性骨髄性白血病	3
----------	---

慢性リンパ性白血病	3
-----------	---

非ホジキンリンパ腫	65
-----------	----

ホジキンリンパ腫	5
----------	---

多発性骨髄腫	16
--------	----

慢性骨髄単球性白血病	
------------	--

慢性好酸球性白血病	
-----------	--

原発性骨髄線維症	1
----------	---

成人T細胞性白血病/リンパ腫	
----------------	--

慢性骨髄増殖症候群	
-----------	--

2、非腫瘍性疾患	18
----------	----

再生不良性貧血	1
---------	---

血小板減少	1
-------	---

特発性血小板減少性紫斑病	6
--------------	---

自己免疫性溶血性貧血	2
------------	---

赤芽球ろう	1
-------	---

リンパ節炎	
-------	--

原発性アミロイドーシス	
-------------	--

血球貪食症候群	
---------	--

DIC	2
-----	---

貧血	2
----	---

TAFLO症候群	
----------	--

後天性血友病	1
--------	---

サイトメガロウイルス肺炎	
ビタミンB12欠乏性貧血	
血栓性血小板減少性紫斑病	
結節性多発動脈炎	
顆粒球減少症	1
発作性寒冷ヘモグロビン血症	1

消化器内科

上部消化管内視鏡	4,366
内視鏡的粘膜下層剥離術（食道・胃ESD）	146
下部消化管内視鏡検査	1,871
内視鏡的粘膜切除術（EMR）	427
内視鏡的粘膜下層剥離術（大腸ESD）	70
ERCP	228
超音波内視鏡関連検査	84
EUS-FNA	63
カプセル内視鏡	18

神経内科

年間入院患者数	298
平均在院日数	21.6
外来患者数	4,634
外来新患者数	766
救急患者搬送数	519
脳血管障害	
脳血栓症	44
脳塞栓症	38
ラクナ梗塞	6
動脈解離	0
血管炎	0
TIA	5
脳出血	0
もやもや	0
炎症性疾患	
脳炎	3
髄膜炎	2
その他	1
脱髄性疾患	
MS	2
中毒性疾患	
一酸化炭素中毒	0
薬物中毒	2
内科疾患に伴う神経障害	9
変性疾患	
運動ニューロン病	6
パーキンソン病（症候群を含む）	2
脊髄小脳変性症	4
アルツハイマー病	2
脊椎疾患	

脊髄梗塞	1
頸椎症	
腰椎症	
末梢神経障害	
AIDP	
CIDP	6
筋疾患	
筋ジストロフィー症	1
筋炎	4
MG	4
ミトコンドリア病	0
PMR	0
横紋筋融解症	0
発作性疾患	
失神	0
てんかん	14
SAS	0
めまい	1
精神科疾患	2
その他	4

1年間での死亡患者数	3
1年間のtPA施行数	4

循環器内科

カテーテル血管造影検査（総数）	450
冠動脈形成術（総数）	43
（内 緊急）	12
永久ペースメーカー植込み術（総数）	33
（内 交換）	10
植え込み型除細動器 植込み術(総数)	4
（内 交換）	
電気生理学的検査（検査のみ）	12
カテーテルアブレーション	54

救急外来・救命センター

救急外来受け入れ患者数	10,992
直接来院患者数	7,057
救急車搬送患者数	3,922
ドクターヘリ	6
その他	7
救急入院患者数	3,615
一般病棟入院	1,430
救急病室入院	1,471
救命センター入院	567
死亡	90
その他	57

小児科

NICU診療業績

(1) 新生児集中治療管理室 (NICU) 入院患者総数	129
1) 院内出生	101
帝王切開術出生 (再掲)	55
2) 新生児搬送	31
(2) NICU入院患者内訳	
1) 出生体重別	
500g未満	0
500 ~ 1,000g	2
1,000 ~ 1,499g	5
1,500 ~ 1,999g	21
2,000 ~ 2,499g	41
2,500g以上	60
2) 週数別	
22 ~ 23週	1
24 ~ 27週	2
28 ~ 31週	5
32 ~ 36週	55
37週以上	66
不明	0
3) 人工呼吸管理症例	
人工呼吸器 (N-CPAPを除く)	13
N-CPAP	27
4) 新生児外科手術症例	4
5) 新生児搬送元別	
上越総合病院	5
糸魚川総合病院	1
新潟労災病院	1
城北レディースクリニック	5
上田レディースクリニック	8
愛クリニック	9
すずしろ助産院	0
長岡赤十字病院	1
新潟県立十日町病院	0
たかき医院 (十日町)	0
山田医院 (柏崎)	0
富山県立中央病院	1
自宅	0
6) 他院への搬送	
新潟大学医歯学総合病院	3
長岡赤十字病院	1
長岡中央総合病院	1
魚沼基幹病院	1
上越総合病院	0
糸魚川総合病院	0
富山大学医学部附属病院	1
富山県立中央病院	1
国立成育医療センター	0
長野こども病院	0

年間稼働率	全体 (NICU+GCU)	61%
	NICU稼働率 (再掲)	86%

整形外科

手術件数	全身麻酔	522
	腰椎麻酔	249
	その他	487
	計	1,258
手術内容	脊椎・骨盤	85
	肩関節	50
	肘関節	76
	手指・手関節	448
	その他の上肢 (体幹含む)	67
	股関節	247
	膝関節	157
	足・足関節	161
	その他の下肢	72
	形成手術	64
	四肢切断	18
	感染・その他	94
	計	1,539
腫瘍		66
関節リウマチ		25

外科

食道癌切除・再建	6
胃癌手術 (腹腔鏡)	73
その他の胃手術	
結腸癌手術 (腹腔鏡)	70
直腸癌手術 (腹腔鏡)	22
その他の腸手術	
痔疾患	0
虫垂切除	26
肝切除	20
胆石手術 (腹腔鏡)	24
胆道悪性腫瘍手術	14
膵頭十二指腸切除	15
膵切除	6
脾摘術	6
乳癌手術	82
頸部腫瘍・甲状腺	0
ヘルニア手術	104
腹部外傷	
その他	113
計	581

小児外科

1. 入院患者総数（人）	119
手術施行患者総数（人）	109
新生児手術数（人）	9
緊急手術（人）	19
死亡数（人）	0
剖検数（人）	0
2. 疾患別手術件数（件）	
1) 副耳	0
2) 正中頸嚢胞	1
3) 食道逆流 胃瘻造設	3
4) 先天性食道閉鎖症／狭窄症 胃瘻造設	1
5) 先天性食道閉鎖症／狭窄症 拡張術・根治術	0
6) 胃破裂	0
7) 肥厚性幽門狭窄症	1
8) 先天性十二指腸閉鎖症／狭窄症	0
9) 上部消化管＋下部消化管内視鏡	5
10) メッケル憩室	0
11) 腸回転異常症	0
12) 腸重積症 観血の治療＋非観血の治療	2
13) 腸穿孔 人工肛門造設術	2
14) 急性虫垂炎	10
15) Hirschsprung病・類縁疾患	0
16) 直腸肛門奇形（鎖肛）	2
17) 肛門周囲膿瘍 切開排膿（手術室全身麻酔下）	0
18) 胆道閉鎖症	0
19) 先天性胆道拡張症	1
20) 先天性横隔膜ヘルニア	0
21) 腹壁破裂／臍帯ヘルニア	0
22) 臍ヘルニア・白線ヘルニア	13
23) 臍腸管遺残・尿管遺残	0
24) 鼠径ヘルニア	25
25) 鼠径ヘルニア 腹腔鏡手術	9
26) 陰嚢水腫／精索水腫／Nuck管水腫	9
27) 停留精巣／移動性精巣	11
28) 真性包茎	1
29) 良性腫瘍 生検・切除	1
30) 小腸腫瘍	0
31) 卵巣嚢腫	1
32) リンパ管腫 硬化療法	2
33) 異物誤飲	1
34) 中心静脈カテーテル留置	1
35) 外傷	2
36) その他	5

手術総数（件）※ 109

※ 1 症例から疾患／術式の複数記載あり、その結果手術人数より手術件数の方が多い

心臓血管外科

心臓血管外科手術	
先天性心疾患	
開心術	0
非開心術	0
後天性心疾患	
弁膜症	22
虚血性心疾患	19
虚血性心疾患の内訳	
on pump CABG	16
off pump CABG	3
その他	0
その他の手術	7
胸部大動脈瘤	
解離性	8
非解離性	6
腹部大動脈瘤	52
末梢血管	82

呼吸器外科

呼吸器外科手術	
肺腫瘍	
肺癌	73
転移性肺腫瘍	10
良性肺腫瘍	6
縦隔腫瘍	9
気胸	30
その他の手術	21
呼吸器外科手術のうち胸腔鏡手術	136

形成外科

形成外科新患者数	901
形成外科入院患者数	172
計	1073
形成外科手術件数	
入院手術	193
外来手術	620
計	813
手術内容区分	合計
I. 外傷	186
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷で 全身管理を要する非手術例	
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷の手術例	5
顔面軟部組織損傷	142
顔面骨折	15
頭部・頸部・体幹の外傷	8
上肢の外傷	8

下肢の外傷	8	精巣静脈瘤根治術	0
外傷後の組織欠損（2次再建）	0		
II. 先天異常	22	検査	
唇裂・口蓋裂	0	前立腺生検	108
頭蓋・顎・顔面の先天異常	18	腎盂尿管鏡検査（または腎盂尿管造影検査）	19
頸部の先天異常	0	経皮的腎・副腎・腫瘍等生検8件	5
四肢の先天異常	2		
体幹（その他）の先天異常	2	体外衝撃波結石破碎術は治療3ヶ月後の有効 破碎率は約80%（腎結石68.8%, 尿管結石91.2%） で重篤な合併症はなかった。	
III. 腫瘍	484	抗癌化学療法	
良性腫瘍（レーザー治療を除く）	412	尿路上皮癌（腎盂・尿管・膀胱癌）	
悪性腫瘍	52	メソトレキセート+シスプラチン+5-FU+ファ ルモルビシン	0
腫瘍の続発症	0	ゲムシタビン+カルボプラチン+ドセタキセル	7
腫瘍切除後の組織欠損（一次再建）	18	ゲムシタビン+シスプラチン	11
腫瘍切除後の組織欠損（二次再建）	2	その他	1
IV. 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	25	外来治療	14
V. 難治性潰瘍	11	精巣腫瘍	
褥瘡	2	シスプラチン+エトポシド+ブレオマイシン	0
その他の潰瘍	9	前立腺癌	
VI. 炎症・変性疾患	31	ドセタキセル	10
VII. 美容（手術）	2	（1例以外外来治療）	
VIII. その他	1	カバジタキセル	1
Extra. レーザー治療	51		
良性腫瘍でのレーザー治療例	48		
美容処置でのレーザー治療例	3		
大分類計	813		

泌尿器科

手術数は一部検査を含めのべ412件	
腎尿管結石に対する体外衝撃波結石破碎術 延べ208回（63名）	208回（63名）
根治的腎摘除術	2
腎尿管全摘術	9
腎部分切除術	7
移植用献腎摘出術	0
経尿道の尿管結石摘出術	12
経皮的腎結石摘出術	2
副腎摘出術	3
経尿道の膀胱腫瘍切除術	99
経尿道の膀胱碎石術	24
経尿道の前立腺切除術	17
前立腺全摘術	13
悪性精巣腫瘍に対する高位精巣摘出術	3
包茎手術	4
尿失禁防止術（TVT手術）	0
腹腔鏡手術	
副腎摘出術	3
根治的腎摘除術	1
腎尿管全摘術	4

耳鼻咽喉科

耳	先天性耳瘻管摘出	6
	耳茸摘出	1
	外耳道・鼓室内異物摘出	0
	副耳切除	1
	鼓膜換気チューブ留置	5
	鼓膜形成	3
	鼓室形成	0
鼻	上顎骨折観血的整復術	1
	鼻前庭嚢胞摘出術	1
	鼻中隔矯正	3
	下鼻甲介切除	3
	経鼻腔的翼突管神経切除	0
	鼻茸摘出	1
	鼻腔腫瘍摘出	1
	上顎洞篩骨洞根本術	1
	内視鏡下鼻副鼻腔手術	25
	鼻外前頭洞手術（キリアン手術）	1
	上顎洞開窓術	0
口腔・咽喉頭	口唇粘液嚢胞摘出	3
	舌小帯形成術	0
	アデノイド切除	8

	口蓋扁桃摘出	21
	扁桃術後出血の止血術	2
	声帯ポリープ切除	3
	頬粘膜腫瘍摘出	1
	喉頭腫瘍摘出（直達鏡）	5
	下咽頭腫瘍摘出（直達鏡）	2
	舌良性腫瘍切除	1
	舌悪性腫瘍手術（部分切除）	2
	中咽頭悪性腫瘍手術（経口法）	4
	喉頭悪性腫瘍手術（全摘）	0
唾液腺	顎下腺摘出	5
	耳下腺腫瘍摘出	12
甲状腺	良性腫瘍 半葉切除	10
	良性腫瘍 両葉切除	4
	（うちバセドー病は3例）	
	悪性腫瘍 葉峡切除	12
	悪性腫瘍 全摘	1
頸部	リンパ節生検	21
	気管切開	17
	気管切開孔閉鎖	0
	頸部腫瘍摘出	4
	正中頸嚢胞摘出	2
	側頸嚢胞摘出	1
	頸瘻摘出術	1
	副甲状腺腫瘍摘出	4
	深頸部膿瘍ドレナージ	3
	頸部郭清	2
その他	浅側頭動脈カテーテル留置	0
	気管支異物摘出術（気管支鏡）	1

眼科

白内障手術	272
硝子体手術	47
網膜復位術	0
緑内障手術	9
眼瞼手術（内反症、眼瞼下垂、腫瘍、霰粒腫）	0
結膜手術（翼状片手術）	6
外傷	0
その他（眼内ガス注入、涙道手術、斜視手術など）	0
硝子体注射	

放射線治療科

脳腫瘍	4
頭頸部腫瘍	42

肺癌（肺そのもの）	42
胸腺腫、その他縦隔腫瘍	0
食道癌	32
胃癌	3
肝胆膵腫瘍	30
直腸/結腸癌	16
乳癌	56
－温存－	35
前立腺癌	21
その他の泌尿器癌	11
造血器リンパ系	16
皮膚骨軟部腫瘍	5
婦人科癌	11
その他	0
姑息治療	
脳転移	29
骨転移	43
その他	
甲状腺機能亢進症	2
新患	297
それ以外の患者	63
IMRT	
頭頸部	10
前立腺	12
その他	2
SRT	
頭部	17
肺	12
腹部	20
その他	

脳神経外科

総手術件数	132
脳腫瘍摘出	10
脳腫瘍生検（定位）	0
経蝶形骨洞手術	8
破裂脳動脈瘤クリッピング	15
未破裂脳動脈瘤クリッピング	5
脳内血腫除去（開頭）	2
脳内血腫除去術（定位）	
頭部外傷	
急性硬膜外血腫	1
急性硬膜下血腫	3
慢性硬膜下血腫	53
水頭症手術	10
血管内手術	4

麻酔科

全手術件数	5,194
全身麻酔	2,042
硬膜外麻酔（仙骨ブロック含む）	2
脊椎麻酔	920
静脈麻酔	219
神経ブロック	368
局所麻酔	1,584
無麻酔	59

麻酔科担当症例	2,445
全身麻酔	2,042
硬膜外麻酔（併用）	504
硬膜外麻酔（単独）	2
脊椎硬膜外麻酔	1
脊椎麻酔（併用も含む）	346
静脈麻酔	0
神経ブロック（併用も含む）	347
局所麻酔	0
緊急手術	528

歯科口腔外科

（外来患者数）	1,223
智歯・埋伏歯等	292
抜歯等	350
その他	
顎関節疾患	72
腫瘍 良性	43
悪性	16
その他	
嚢胞 顎骨内	49
軟組織	16
炎症	95
外傷 骨折	18
歯牙脱臼等	17
軟組織	61
粘膜疾患	141
先天・発育異常	24
その他	29
（入院患者数）	299
悪性腫瘍	42
良性腫瘍	20
外傷等	8
嚢胞等	58
炎症等	44
口唇口蓋裂	5
その他発育異常等	2
智歯・埋伏歯等	59

抜歯等	57
その他	4

（手術）	
中央手術室症例数	194
全身麻酔	37
静脈麻酔	156
局所麻酔	1

手術内容	
悪性腫瘍	16
良性腫瘍	12
外傷	5
嚢胞	61
口唇口蓋裂等	4
その他発育異常	1
智歯の抜歯等	63
抜歯等	19
その他	7
動注管関連	6

産婦人科

丸橋 敏宏（診療部長）昭和52年卒
 大野 正文（診療部長）昭和55年卒
 有波 良成（産婦人科部長）平成元年卒
 関塚 智之（産婦人科医員）平成24年卒（1月～6月）
 井上 清香（産婦人科医員）平成21年卒（7月～12月）
 以上延べ5名実質4名のスタッフで診療を行った。

産科：総分娩数は285例あり、その他に12週以降22週未満の流産が11例あった。流産の内訳は前期破水3例、中絶希望4例、子宮内胎児死亡3例であった。285例の分娩の内訳は正常経膈分娩が249例、鉗子分娩は28例、吸引分娩8例であった。立ち合い分娩は227例であった。

帝王切開分娩は179例であった。

帝王切開の内訳は緊急帝王切開60例、選択的帝王切開109例であった。その適応は前回帝王切開54例、双胎妊娠26例、骨盤位19例、早産1例、妊娠高血圧症候群・胎児発育遅延10例、胎児機能不全7例、前置胎盤14例、分娩進行停止10例、子宮奇形・子宮筋腫核出術後3例、常位胎盤早期剥離4例、母体合併症3例などであった。

母体搬送により分娩に至ったものは15例であった。内訳は絨毛羊膜炎・前期破水による切迫早産7例、妊娠高血圧症候群・胎児発育遅延3例、胎児機能不全2例、前置胎盤1例などであった。

婦人科：上越地域の手術症例が集中する施設であり、574例の手術を行った。良性疾患に対する腹式子宮全摘術は92件であった。悪性疾患に対する子宮

全摘術は7件であった。主に子宮体癌が対象となる腹式子宮全摘・両側付属器摘出・骨盤リンパ節郭清は25件、子宮頸癌Ⅰ期が対象となる準広汎子宮全摘術は5件、進行子宮頸癌が対象となる広汎子宮全摘術は9件、子宮頸癌初期に対する円錐切除術は32件であった。子宮筋腫核出術は16件であった。子宮脱に対する腔式子宮全摘、腔形成は21件、中央腔閉鎖術は14件、卵巣に対する手術では付属器切除17件、腫瘍摘出30件、悪性卵巣腫瘍に対する手術は25件であった。その他、再発癌に対する手術が17件あった。産科手術として帝王切開術169件、流産手術43件、人工妊娠中絶術19件、子宮外妊娠手術は3件、子宮頸管縫縮術は3件であった。その他の良性手術は17件であった。なお腹腔鏡手術は行っていない。